

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	無期限（1998年8月28日設定）
運用方針	高水準かつ安定的なインカムゲインの確保とともに信託財産の成長をはかることを目的として運用を行います。
主要運用対象	ユーロ参加国・参加見込国のソブリン債券（A格以上）
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ユーロ参加国・参加見込国のソブリン債券を主要投資対象とします。 ・ソブリン債券からの安定した利子収入の確保とともに信託財産の成長を目指します。
主な組入制限	外貨建資産への投資は、制限を設けません。
分配方針	毎年1、3、5、7、9、11月の10日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準・市況動向等を勘案して、利子・配当収入を中心に分配金額を決定します。

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

ユーロランド・ソブリン・インカム



第110期（決算日：2017年1月10日）
 第111期（決算日：2017年3月10日）
 第112期（決算日：2017年5月10日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「ユーロランド・ソブリン・インカム」は、去る5月10日に第112期の決算を行いましたので、法令に基づいて第110期～第112期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034
 (9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)
 お客様のお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近15期の運用実績

決算期	基準価額			シティ欧州世界国債インデックス (円ベース)		債組入比率	債券先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込分配	みり騰落率	期騰落	中率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
98期(2015年1月13日)	6,436	50	1.9	673.65	1.8	96.4	—	16,259
99期(2015年3月10日)	6,215	50	△2.7	651.75	△3.3	96.1	—	15,330
100期(2015年5月11日)	6,148	50	△0.3	657.07	0.8	95.4	—	14,922
101期(2015年7月10日)	5,960	50	△2.2	642.92	△2.2	95.8	—	14,092
102期(2015年9月10日)	5,963	50	0.9	655.23	1.9	97.2	—	13,796
103期(2015年11月10日)	5,855	50	△1.0	645.09	△1.5	96.1	—	13,343
104期(2016年1月12日)	5,605	50	△3.4	623.27	△3.4	97.7	—	12,503
105期(2016年3月10日)	5,493	50	△1.1	618.17	△0.8	96.8	—	12,134
106期(2016年5月10日)	5,391	50	△0.9	615.92	△0.4	98.3	—	11,738
107期(2016年7月11日)	4,947	50	△7.3	568.54	△7.7	97.5	—	10,615
108期(2016年9月12日)	5,067	25	2.9	587.37	3.3	97.6	—	10,718
109期(2016年11月10日)	4,924	25	△2.3	569.85	△3.0	96.1	—	9,994
110期(2017年1月10日)	5,137	25	4.8	604.65	6.1	97.7	—	10,075
111期(2017年3月10日)	5,035	25	△1.5	592.47	△2.0	98.2	—	9,576
112期(2017年5月10日)	5,146	25	2.7	613.59	3.6	98.2	—	9,499

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) ファンドのベンチマークであるシティ欧州世界国債インデックス (円ベース) について、シティ欧州世界国債インデックスは、Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている債券インデックスで、1984年12月末を100とする欧州主要国の国債の総合投資収益を各市場の時価総額比率で加重平均し、指数化したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		シテイ欧州 インデックス	世界国債 (円ベース)	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率				
第110期	(期 首) 2016年11月10日	円 4,924	% —	569.85	% —	% 96.1	% —
	11月末	5,068	2.9	592.69	4.0	96.8	—
	12月末	5,228	6.2	609.32	6.9	96.9	—
	(期 末) 2017年 1月10日	5,162	4.8	604.65	6.1	97.7	—
第111期	(期 首) 2017年 1月10日	5,137	—	604.65	—	97.7	—
	1 月末	5,046	△1.8	592.82	△2.0	98.0	—
	2 月末	5,025	△2.2	588.68	△2.6	97.9	—
	(期 末) 2017年 3月10日	5,060	△1.5	592.47	△2.0	98.2	—
第112期	(期 首) 2017年 3月10日	5,035	—	592.47	—	98.2	—
	3 月末	4,996	△0.8	589.03	△0.6	97.3	—
	4 月末	5,073	0.8	599.94	1.3	98.1	—
	(期 末) 2017年 5月10日	5,171	2.7	613.59	3.6	98.2	—

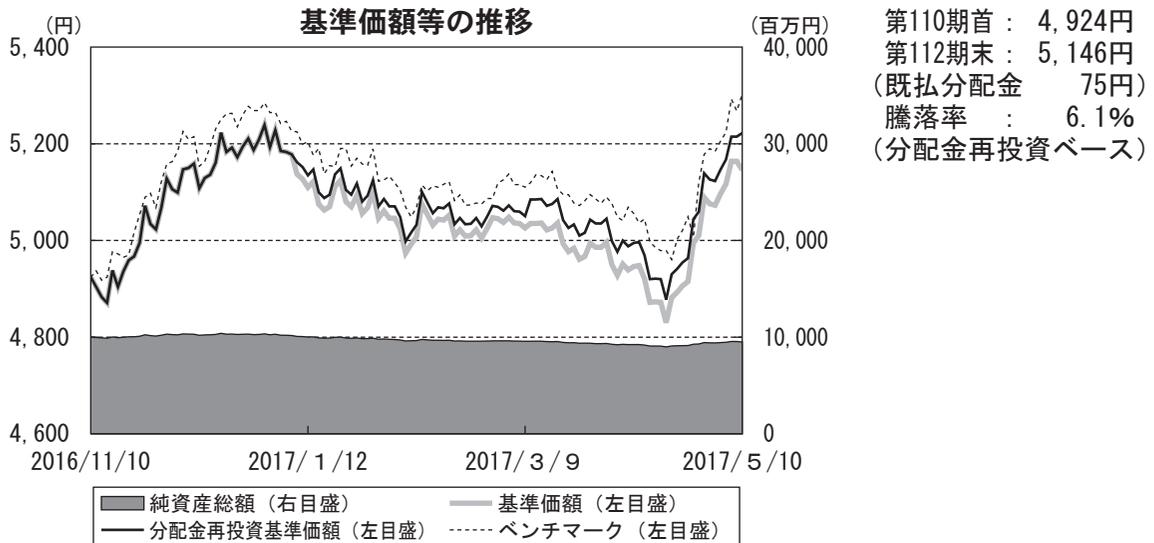
(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について (第110期～第112期：2016/11/11～2017/5/10)

基準価額の動き	基準価額は当作成期首に比べ6.1% (分配金再投資ベース) の上昇となりました。
ベンチマークとの差異	ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率 (7.7%) を1.6%下回りました。



- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

上昇要因	ユーロやポーランドズロチが対円で上昇したことや債券の利息収入などが、基準価額の上昇要因となりました。
下落要因	主要な投資先の債券の利回りが上昇したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

(第110期～第112期：2016/11/11～2017/5/10)

利回りの推移



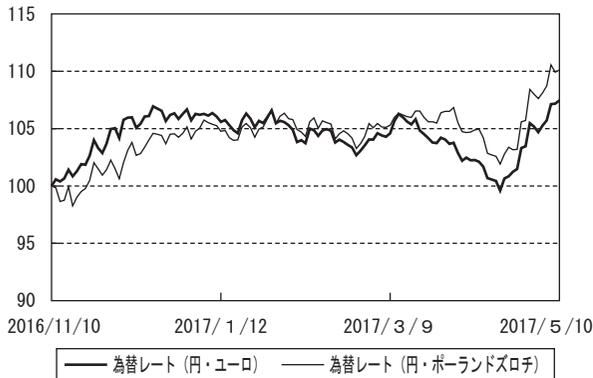
(注) 現地日付ベースで記載しております。

◎欧州債券市況

- ・ドイツ10年国債利回りは、米国新政権による財政拡大や成長期待などに加え、ユーロ圏の景気が良好に推移していたこと、欧州中央銀行（ECB）による金融緩和縮小観測などから、上昇しました。

為替市況の推移

(当作成期首を100として指数化)



◎為替市況

- ・ユーロは、米国新政権に対する期待などを背景とした投資家のリスク選好姿勢を受け、円が主要通貨に対して弱含む中、ユーロ圏景気の力強い成長に加え、フランス大統領選挙を巡る不透明感が後退したことなどを背景に、円に対して上昇しました。
- ・ポーランドズロチは、前述の投資家のリスク選好姿勢の改善や景気が底堅く推移していることなどを背景に、円に対して上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

- ・当ファンドは、ユーロ参加国および参加見込国のソブリン債券（A格以上）を主要投資対象とし、これらの債券を高位に組み入れて運用を行いました。
- ◎国別資産配分
 - ・ユーロ圏は、ECBによる金融緩和政策の継続が見込まれるものの、景気が底堅く推移していることなどから、作成期末ではベンチマークに対してオーバーウェイト（投資比率を基準となる配分比率より多くすること）としました。
 - ・スウェーデンは、景気が底堅く推移していることなどを背景に、ベンチマークに対して概ねオーバーウェイトを維持しました。
 - ・ノルウェーは、景気が持ち直す可能性が高いと見込まれることなどから、ベンチマークに対してオーバーウェイトを維持しました。
 - ・英国は、ユーロ「参加見込国」として英国の国債、英ポンド建て債券を保有していましたが、2017年3月に欧州連合（EU）に対して離脱を通知したことなどから、所定の手続きを経てEUから離脱する可能性が高くなっていることに鑑み全て売却いたしました。
- ◎デュレーション
 - ・ECBによる金融緩和政策の継続が見込まれるものの、域内の景気は緩やかながらも堅調に推移しており、金融緩和政策に対する不透明感が高まりやすいとみられることから、デュレーションは機動的に調整し、当作成期末時点ではベンチマークに対して概ね短めとしました。
 - ※デュレーション
「金利変動に対する債券価格の変動性」を示すもので、債券はデュレーションが大きいほど、金利変動に対する価格の変動が大きくなる傾向があります。
- ◎為替ヘッジ
 - ・各通貨とも中長期的に対円で上昇するとの見通しから、為替ヘッジは行いませんでした。
- ◎信用格付
 - ・A格以上のソブリン債券を主要投資対象としています。

前記の運用を行った結果、保有しているフランスやベルギーなどの長期の債券の利回りが上昇したことなどがマイナスに作用した一方、ユーロやポーランドズロチが円に対して上昇したことなどから、基準価額（分配金再投資ベース）は上昇しました。

(ご参考)

ポートフォリオの状況

作成期首 (2016年11月10日)

	ファンド	ベンチマーク
平均終利	0.36%	—
平均直利	2.49%	—
デュレーション	7.9	8.1

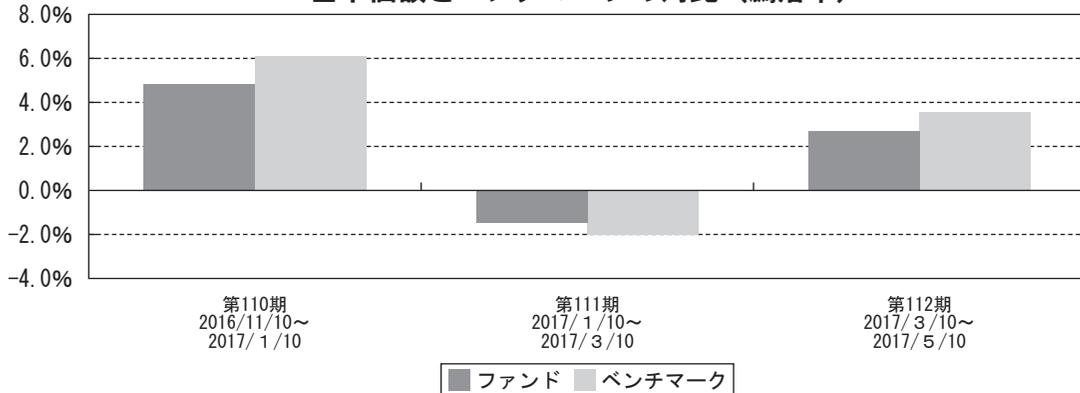
作成期末 (2017年5月10日)

	ファンド	ベンチマーク
平均終利	0.50%	—
平均直利	2.46%	—
デュレーション	7.5	8.0

- ・平均終利 (複利最終利回り) とは、償還日までの利子とその再投資収益および償還差損益も考慮した利回り (年率) をいいます。
- ・平均直利 (直接利回り) とは、利子収入部分にのみ着目した利回り。債券価格に対する利子の割合 (年率) をいいます。

当該投資信託のベンチマークとの差異について (第110期～第112期: 2016/11/11～2017/5/10)

基準価額とベンチマークの対比 (騰落率)



・ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

- ・基準価額は当作成期首に比べ、6.1% (分配金再投資ベース) の上昇となり、ベンチマーク (騰落率7.7%) とのカイ離は1.6%程度となりました。
- ・ロシアルールを組み入れていたことなどがプラスに寄与したものの、英ポンドをベンチマークに比べてアンダーウェイト (投資比率を基準となる配分比率より少なくすること) していたことがマイナスに作用し、ベンチマークに対してアンダーパフォーマンス (運用成果が下回る) しました。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準・市況動向等を勘案し、利子・配当収入を中心に分配金額を決定します。その結果、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第110期	第111期	第112期
	2016年11月11日～ 2017年1月10日	2017年1月11日～ 2017年3月10日	2017年3月11日～ 2017年5月10日
当期分配金	25	25	25
(対基準価額比率)	0.484%	0.494%	0.483%
当期の収益	22	11	20
当期の収益以外	2	13	5
翌期繰越分配対象額	228	215	210

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・ユーロ圏では、景気が底堅く推移していることやフランスにおける政治的不透明感が後退したことなどから、ユーロは円に対して底堅く推移するとみています。
- ・スウェーデンでは、依然として景気の基調はしっかりとしており物価が腰折れするリスクは少ないとみられること、通貨の水準は歴史的な安値圏にあることなどから、スウェーデンクローネは円に対して底堅く推移するとみています。

◎今後の運用方針

- ・引き続き、ユーロ参加国および参加見込国のソブリン債券（A格以上）を主要投資対象とし、安定的なインカムゲインの確保と信託財産の成長をめざして運用を行います。

国別資産配分

- ・ユーロ圏は、景気が底堅く推移していることや政治的不透明感が後退したことなどから、ベンチマークに対してオーバーウェイトとする方針です。
- ・スウェーデンは、依然として景気は底堅く推移していることなどから、ベンチマークに対してオーバーウェイトとする方針です。

デュレーション

- ・ユーロ圏は、ECBによる金融緩和の継続が見込まれるものの、景気が改善基調にあることやインフレ率にも緩やかながら上昇基調にあり、金融政策を巡る不透明感が高まりやすいことからファンドのデュレーションはベンチマークに対して機動的に調整する方針です。

為替ヘッジ

- ・投資通貨全般に、中長期的には対円で堅調な推移になると考えていることから、為替ヘッジを行わない方針です。

信用格付

- ・引き続き、投資環境を見極め、信用格付けの高い銘柄を中心に組み入れていく方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年11月11日～2017年5月10日)

項 目	第110期～第112期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬	31	0.616	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率× (作成期中の日数÷年間日数)
（ 投 信 会 社 ）	(20)	(0.401)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(10)	(0.188)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.027)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	0	0.009	(b) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.007)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	31	0.625	
作成期中の平均基準価額は、5,072円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○組入資産の明細

(2017年5月10日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第112期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千円	%	%	%	%	%
ドイツ	13,000	15,576	1,932,463	20.3	—	14.7	5.6	—
フランス	24,400	28,782	3,570,726	37.6	—	19.8	16.9	0.9
オランダ	5,100	6,078	754,049	7.9	—	7.9	—	—
ベルギー	5,800	7,354	912,457	9.6	—	8.0	1.6	—
オーストリア	4,000	4,698	582,872	6.1	—	6.1	—	—
アイルランド	4,100	4,991	619,184	6.5	—	6.5	—	—
スウェーデン	千スウェーデンクローネ 19,600	千スウェーデンクローネ 22,584	289,765	3.1	—	3.1	—	—
ノルウェー	千ノルウェークローネ 17,700	千ノルウェークローネ 17,958	235,609	2.5	—	1.9	0.5	—
デンマーク	千デンマーククローネ 10,000	千デンマーククローネ 10,910	181,768	1.9	—	1.9	—	—
ポーランド	千ポーランドズロチ 5,500	千ポーランドズロチ 5,543	162,415	1.7	—	0.7	1.0	—
ロシア	千ロシアルーブル 46,000	千ロシアルーブル 46,768	91,666	1.0	—	—	—	1.0
合 計	—	—	9,332,980	98.2	—	70.7	25.7	1.9

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄			第112期末				
			利率	額面金額	評価額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
ドイツ	国債証券	0.25 BUND 270215	0.25	3,200	3,145	390,209	2027/2/15
		1.75 BUND 240215	1.75	2,000	2,243	278,374	2024/2/15
		2 BUND 220104	2.0	1,000	1,111	137,884	2022/1/4
		2 BUND 230815	2.0	900	1,019	126,513	2023/8/15
		2.25 BUND 210904	2.25	400	446	55,430	2021/9/4
		3.5 BUND 190704	3.5	2,500	2,726	338,264	2019/7/4
		4.75 BUND 340704	4.75	900	1,464	181,632	2034/7/4
		5.5 BUND 310104	5.5	1,800	2,937	364,387	2031/1/4
		6.5 BUND 270704	6.5	300	481	59,766	2027/7/4
フランス	国債証券	1 O. A. T 180525	1.0	700	711	88,252	2018/5/25
		1.25 O. A. T 360525	1.25	1,100	1,045	129,751	2036/5/25
		1.75 O. A. T 390625	1.75	1,500	1,529	189,734	2039/6/25
		2.75 O. A. T 271025	2.75	3,000	3,553	440,842	2027/10/25
		3 O. A. T 220425	3.0	5,800	6,690	830,017	2022/4/25
		3.25 O. A. T 211025	3.25	5,400	6,230	772,995	2021/10/25
		3.5 O. A. T 260425	3.5	4,300	5,368	666,035	2026/4/25
		4.25 O. A. T 231025	4.25	1,100	1,387	172,164	2023/10/25
		5.5 O. A. T 290425	5.5	1,500	2,264	280,931	2029/4/25
オランダ	国債証券	0.5 NETH GOVT 260715	0.5	1,500	1,502	186,390	2026/7/15
		2 NETH GOVT 240715	2.0	600	679	84,294	2024/7/15
		2.25 NETH GOVT 220715	2.25	1,000	1,128	139,948	2022/7/15
		2.5 NETH GOVT 330115	2.5	1,000	1,236	153,443	2033/1/15
		3.75 NETH GOVT 420115	3.75	500	777	96,440	2042/1/15
		5.5 NETH GOVT 280115	5.5	500	753	93,531	2028/1/15
ベルギー	国債証券	0.8 BEL GOVT 270622	0.8	1,500	1,494	185,375	2027/6/22
		3 BEL GOVT 190928	3.0	600	650	80,751	2019/9/28
		3.75 BEL GOVT 450622	3.75	400	574	71,317	2045/6/22
		4.25 BEL GOVT 210928	4.25	500	599	74,381	2021/9/28
		4.25 BEL GOVT 220928	4.25	1,000	1,233	153,074	2022/9/28
		5 BEL GOVT 350328	5.0	1,200	1,906	236,497	2035/3/28
		5.5 BEL GOVT 280328	5.5	600	895	111,059	2028/3/28
		オーストリア	国債証券	1.65 AUSTRIA GOVT 241021	1.65	3,000	3,309
		4.85 AUSTRIA GOVT 260315	4.85	1,000	1,388	172,264	2026/3/15
アイルランド	国債証券	2 IRISH GOVT 450218	2.0	1,000	998	123,838	2045/2/18
		3.9 IRISH GOVT 230320	3.9	1,600	1,948	241,706	2023/3/20
		5.4 IRISH GOVT 250313	5.4	1,500	2,044	253,639	2025/3/13
小計						8,371,754	
スウェーデン				千スウェーデンクローネ	千スウェーデンクローネ		
	国債証券	1.5 SWD GOVT 231113	1.5	7,000	7,568	97,106	2023/11/13
		3.5 SWD GOVT 220601	3.5	11,500	13,532	173,622	2022/6/1
		3.5 SWD GOVT 390330	3.5	1,100	1,483	19,036	2039/3/30
小計						289,765	
ノルウェー				千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ		
	特殊債券	1.5 EIB 220512	1.5	14,000	14,060	184,477	2022/5/12

銘	柄	第112期末				償還年月日	
		利 率	額面金額	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
ノルウェー	特殊債券	3 EIB 200204	%	千ノルウェークロネ	千ノルウェークロネ	千円	
小	計		3.0	3,700	3,897	51,132	2020/2/4
デンマーク	国債証券	1.5 DMK GOVT 231115		千デンマーククロネ	千デンマーククロネ		
小	計		1.5	10,000	10,910	181,768	2023/11/15
ポーランド	国債証券	2.25 POLAND 220425		千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ		
小	計		2.25	3,500	3,400	99,647	2022/4/25
	特殊債券	4.25 EIB 221025		2,000	2,142	62,767	2022/10/25
小	計		4.25			162,415	
ロシア	特殊債券	8.75 INTL FINAN 181217		千ロシアルーブル	千ロシアルーブル		
小	計		8.75	46,000	46,768	91,666	2018/12/17
合	計					9,332,980	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2017年5月10日現在)

項 目	第112期末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 9,332,980	% 97.3
コール・ローン等、その他	257,698	2.7
投資信託財産総額	9,590,678	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産 (9,463,675千円) の投資信託財産総額 (9,590,678千円) に対する比率は98.7%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=113.86円	1 ユーロ=124.06円	1 スウェーデンクロネ=12.83円	1 ノルウェークロネ=13.12円
1 デンマーククロネ=16.66円	1 ポーランドズロチ=29.30円	1 ロシアルーブル=1.96円	

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第110期末	第111期末	第112期末
	2017年1月10日現在	2017年3月10日現在	2017年5月10日現在
	円	円	円
(A) 資産	10,196,769,966	9,657,561,382	9,590,678,108
コール・ローン等	186,855,710	107,721,604	156,954,983
公社債(評価額)	9,846,404,042	9,400,982,567	9,332,980,548
未収入金	20,591,875	—	—
未収利息	105,063,379	122,445,437	62,672,578
前払費用	31,134,508	18,159,510	28,392,269
その他未収収益	6,720,452	8,252,264	9,677,730
(B) 負債	120,886,585	81,516,852	91,127,118
未払金	20,550,032	—	—
未払収益分配金	49,039,334	47,544,995	46,152,897
未払解約金	30,061,428	14,301,062	25,504,992
未払信託報酬	21,161,992	19,602,560	19,401,584
未払利息	211	74	180
その他未払費用	73,588	68,161	67,465
(C) 純資産総額(A-B)	10,075,883,381	9,576,044,530	9,499,550,990
元本	19,615,733,819	19,017,998,276	18,461,159,063
次期繰越損益金	△ 9,539,850,438	△ 9,441,953,746	△ 8,961,608,073
(D) 受益権総口数	19,615,733,819口	19,017,998,276口	18,461,159,063口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,137円	5,035円	5,146円

○損益の状況

項 目	第110期	第111期	第112期
	2016年11月11日～ 2017年1月10日	2017年1月11日～ 2017年3月10日	2017年3月11日～ 2017年5月10日
	円	円	円
(A) 配当等収益	46,132,833	42,454,007	41,234,565
受取利息	45,418,447	40,974,694	39,897,251
その他収益金	810,777	1,525,431	1,359,248
支払利息	△ 96,391	△ 46,118	△ 21,934
(B) 有価証券売買損益	441,212,719	△ 167,715,249	228,450,677
売買益	639,529,468	28,173,810	267,199,404
売買損	△ 198,316,749	△ 195,889,059	△ 38,748,727
(C) 信託報酬等	△ 21,490,066	△ 19,892,396	△ 19,661,793
(D) 当期損益金(A+B+C)	465,855,486	△ 145,153,638	250,023,449
(E) 前期繰越損益金	△ 3,770,388,182	△ 3,240,482,527	△ 3,296,556,225
(F) 追加信託差損益金	△ 6,186,278,408	△ 6,008,772,586	△ 5,868,922,400
(配当等相当額)	(451,117,856)	(433,581,912)	(396,928,961)
(売買損益相当額)	(△ 6,637,396,264)	(△ 6,442,354,498)	(△ 6,265,851,361)
(G) 計(D+E+F)	△ 9,490,811,104	△ 9,394,408,751	△ 8,915,455,176
(H) 収益分配金	△ 49,039,334	△ 47,544,995	△ 46,152,897
次期繰越損益金(G+H)	△ 9,539,850,438	△ 9,441,953,746	△ 8,961,608,073
追加信託差損益金	△ 6,190,201,555	△ 6,033,495,984	△ 5,878,152,979
(配当等相当額)	(447,194,709)	(408,858,514)	(387,698,382)
(売買損益相当額)	(△ 6,637,396,264)	(△ 6,442,354,498)	(△ 6,265,851,361)
分配準備積立金	485,202	256,915	1,571,503
繰越損益金	△ 3,350,134,085	△ 3,408,714,677	△ 3,085,026,597

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

①作成期首(前作成期末)元本額 20,298,339,032円

 作成期中追加設定元本額 153,084,971円

 作成期中一部解約元本額 1,990,264,940円

 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.5146円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は8,961,608,073円です。

③分配金の計算過程

項 目	2016年11月11日～ 2017年1月10日	2017年1月11日～ 2017年3月10日	2017年3月11日～ 2017年5月10日
費用控除後の配当等収益額	44,097,724円	22,561,611円	38,228,277円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円	－円	－円
収益調整金額	451,117,856円	433,581,912円	396,928,961円
分配準備積立金額	1,503,665円	516,901円	265,544円
当ファンドの分配対象収益額	496,719,245円	456,660,424円	435,422,782円
1万口当たり収益分配対象額	253円	240円	235円
1万口当たり分配金額	25円	25円	25円
収益分配金金額	49,039,334円	47,544,995円	46,152,897円

○分配金のお知らせ

	第110期	第111期	第112期
1 万口当たり分配金（税込み）	25円	25円	25円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<http://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お 知 ら せ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。）の税率が適用されます。